

定例会

6月28日～29日

6月定例会は28日に開会し、会期を29日までの2日間と定め、町長から行政報告・提案理由の説明を受け、5議員が8項目にわたり一般質問を行い、延会しました。

29日は、条例の一部改正2件、補正予算7件、意見書案5件を原案可決、報告4件を了承し閉会しました。

条例



・表彰条例の一部改正

表彰条例に規定する委員の数について、議会議員4人を3人以内に、識見を有する者を8人から7人以内に削減することと併せて、委員の委嘱に議会の同意を得る規定を削除する条例の一部を改正しました。

・税条例の一部を改正する条例の一部改正

平成21年5月臨時会において議決、公布された改正条例の法律番号の訂正を行いました。

・固定資産評価員の選任

会期を1日間と定め、固定資産評価員の選任に同意、平成22年度補正予算の専決処分8件及び平成23年度一般会計補正予算の専決処分1件を承認、条例の一部改正4件、財産の処分1件、平成23年度一般会計補正予算1件を原案可決、報告1件を了承し閉会しました。

人事

固定資産評価員の選任

4月の人事異動に伴い、町

条例

職員 鈴木悦郎住民生活課長を固定資産評価員として選任することに同意しました。

・税条例の一部を改正する条例の一部改正

平成22年5月臨時会において議決、公布された改正条例の法律番号の訂正を行いました。

・税条例の一部改正

東日本大震災被災者等の負担軽減を図る等のため、緊急の対応として地方税法の改正により、町税条例の一部改正が必要になったもので、原案のとおり可決しました。

主な改正内容は、個人住民税において、住宅ローン控除の適用住宅が、大震災により滅失等しても、控除対象期間の残存期間についても、継続適用する等となっています。

・国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令の一部改正により、条例の一部改正が必要となり原案のとおり可決しました。

国民健康保険税の基礎課税額を50万円から51万円に、後期高齢者支援金等課税額の課税限度額を13万円から14万円に、介護納付金課税額の課税限度額を10万円から12万円に引き上げるものです。

・過疎地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正

過疎地域自立促進特別措置法に関連する省令の一部改正が平成23年3月31日に公布されたことから、関連する条例の一部を改正するもので、原案のとおり可決しました。

財産の処分

21年度からの町有林施設計画に基づき、次の財産の売り払いについて可決しました。

売却財産の数量及び所在

- 町有林カラムツ立木他 2千20・286㎡
- 木樋17番地1

売却金額 1千260万円

売却先

熊谷林産株式会社

委員会活動

常任委員会 特別委員会

各常任委員会・特別委員会は議会の閉会中も委員会を開催し、所管事務について協議しています。

総務文教常任委員会

第2回（5月18日）

- ・固定資産評価員の選任について
- ・町税条例の一部を改正する条例の一部改正について
- ・町税条例の一部改正について
- ・過疎地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正について

第3回（6月16日）

- ・町内視察結果について
- ・表彰条例の一部改正について
- ・町税条例の一部を改正する条例の一部改正について
- ・パブリックコメント手続制度の導入について
- ・携帯電話等エリア整備事業について



- ・過疎地域自立促進市町村計画の変更について

- ・林業研修会館改修工事について
- ・寄贈住宅の改修について
- ・多目的運動公園のサッカー・ラグビー場の改修について



産業福祉常任委員会

第2回（5月18日）

- ・特定公共賃貸住宅の建設について
- ・国民健康保険税条例の一部改正について

第3回（6月17日）

- ・地域医療維持補助金について
- ・町内視察結果について
- ・特定公共賃貸住宅の建設について
- ・ペレット製造施設製品保管施設について

議会運営委員会

- ・間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定について
- ・認定こども園の整備計画について



第7回（5月20日）

- ・第4回津別町議会臨時会の運営について

第8回（6月23日）

- ・第5回津別町議会定例会の運営について
- ・意見書の取り扱いについて

議会広報特別委員会

第11回（7月13日）

- ・議会報137号の編集について